

第14回 自助具コンテスト 作品紹介

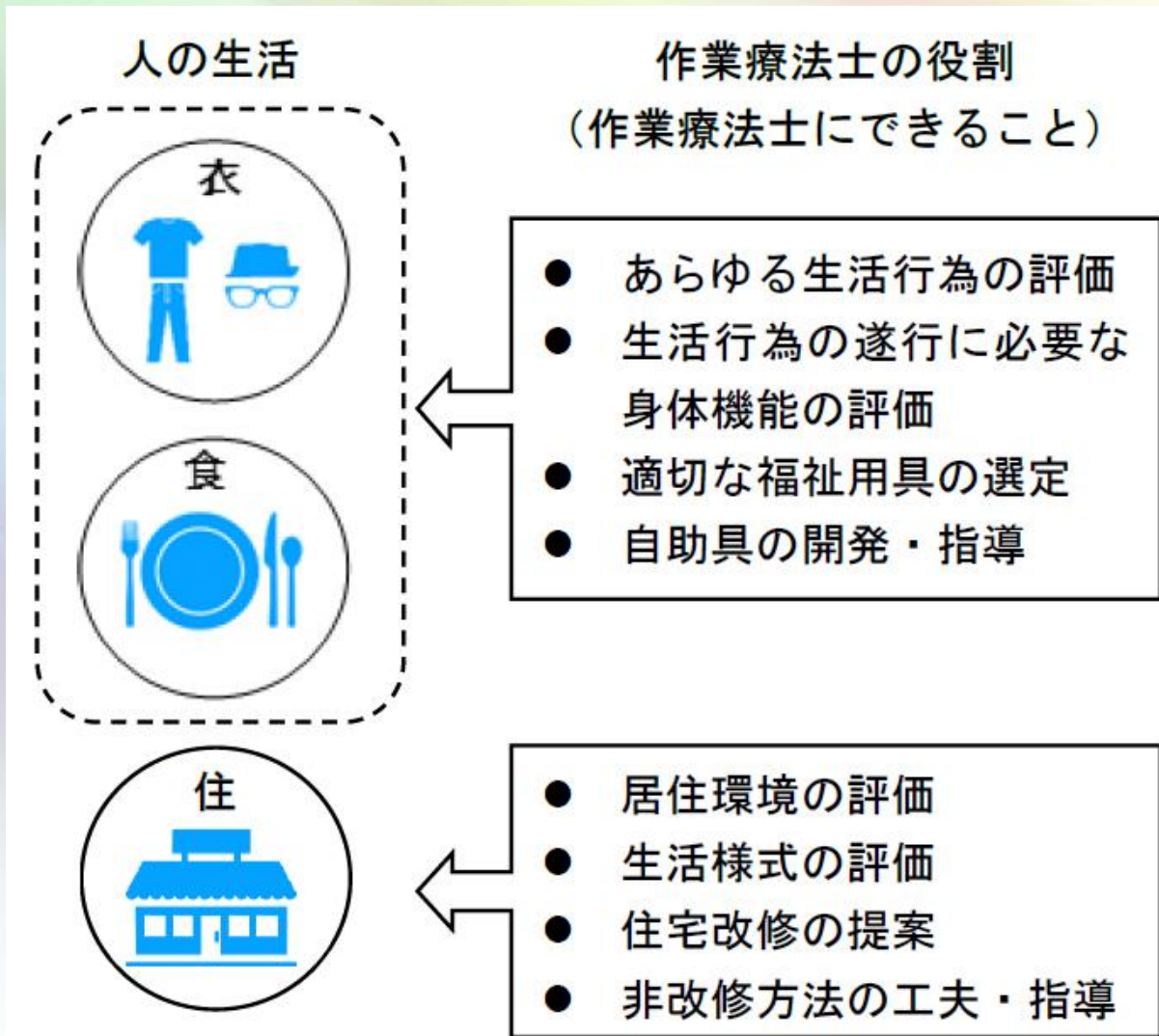
2019年11月17日(日)

主催：住宅改修・福祉用具委員会

住宅改修・福祉用具委員会の概要

目的

- 1) 県士会員の住宅改修および福祉用具に関する知識向上・研鑽に向けた活動
- 2) 住宅改修・福祉用具に関する事業の窓口と対応
- 3) 県士会員へ向けて住宅改修および福祉用具に関する情報の発信



自助具コンテスト
年 1 回

あなたの工夫が誰かを救うかもしれない

主催 一般社団法人 栃木県作業療法士会

第14回 とちぎ福祉用具・自助具 “発明・工夫・適応”コンテスト

応募方法 栃木県作業療法士会ホームページにアクセスし応募用紙に必要事項を記入の上、メールまたは郵送して下さい。
栃木県作業療法士会 検索

表彰式 展示会場 令和元年11月17日(日) 国際医療福祉大学 最優秀賞1名 学会長賞1名 優秀賞2名
該当者がいない場合もあります

お問い合わせ先 〒321-2593 栃木県日光市高徳632 獨協医科大学日光医療センター リハビリ部 須藤 誠 宛
TEL 0288-76-1515 FAX 0288-76-1611 E-mail jyuufuku@tochi-ot.com

住宅改修・福祉用具研修会
年 1 回

住宅改修福祉用具委員会presents

クライアントの健康と幸福を促す
目標設定 Goal Setting

住宅改修
在宅生活
やりたいこと
福祉用具
ケアプラン
大切な作業

齋藤佑樹先生

日時：2019年6月2日(日) 受付9:30より 10:00-12:30
場所：獨協医科大学(壬生町) 開演記念ホール

参加費：栃木県作業療法士会員 500円(非会員は年会費支払が必要です)
他県士会員・他職種・一般 1000円

応募方法：件名「0602研修」とし、下記を記載してメールしてください。
県士会員の方 ⇒ 1.氏名、2.領域、3.所属、4.経歴年数、5.会員番号(OT協会)
非会員(他職種)の方 ⇒ 1.氏名、2.職種、3.所属、4.経歴年数
jyuufuku@tochi-ot.com

自助具“発明・工夫・適応”コンテストとは

自助具の“発明”

- ✓ 新しい自助具を一から作ること

自助具の“工夫”

- ✓ 既存品を工夫して作成した自助具

自助具の“適応”

- ✓ 既存品の使い方、対象を変えるだけで生活の助けになることを発見すること

あなたの工夫が誰かを救うかもしれない



あなたの工夫が誰かを
救うかもしれない

主催 一般社団法人 栃木県作業療法士会

第14回 とちぎ福祉用具・自助具
“発明・工夫・適応”コンテスト

応募方法 栃木県作業療法士会ホームページにアクセスし応募用紙
に必要事項を記入の上、メールまたは郵送して下さい。

栃木県作業療法士会 検索

表彰式
展示会場 令和元年11月17日(日) 国際医療福祉大学
最優秀賞1名 学会長賞1名 優秀賞2名
該当者がいない場合もあります

お問い合わせ先 〒321-2593 栃木県日光市高德632
獨協医科大学日光医療センター リハビリ部 須藤 誠 宛
TEL 0288-76-1515 FAX 0288-76-1611
E-mail jyuufuku@tochi-ot.com

自助具コンテスト 賞品

- ◆最優秀賞 5000円分商品券
- ◆優秀賞 3000円分商品券
- ◆学会長賞 3000円分商品券

応募8作品の中から
採点・集計し、

賞を決めています

自助具コンテスト 採点方法

応募×切

採点者は委員会＋学会長
応募者匿名の状態での採点

応募作品に
匿名番号を割付
(副委員長)

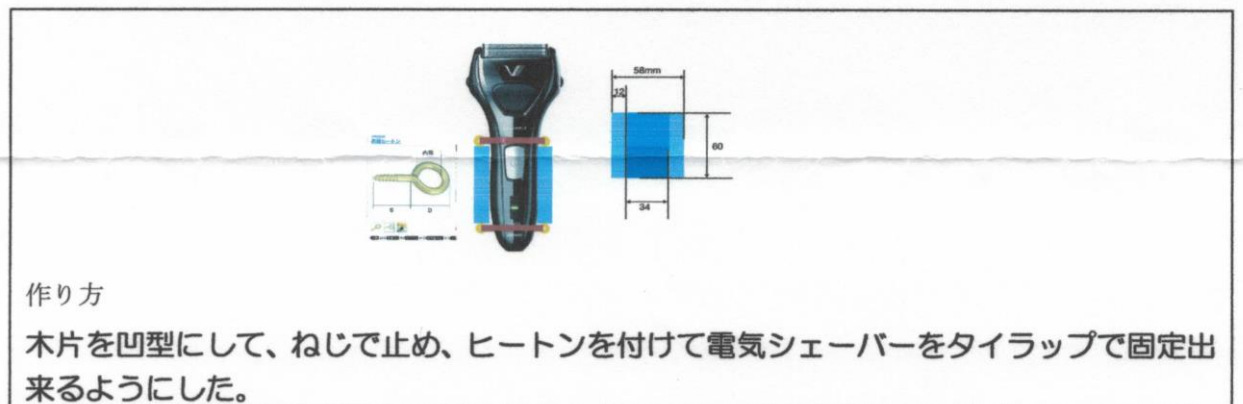
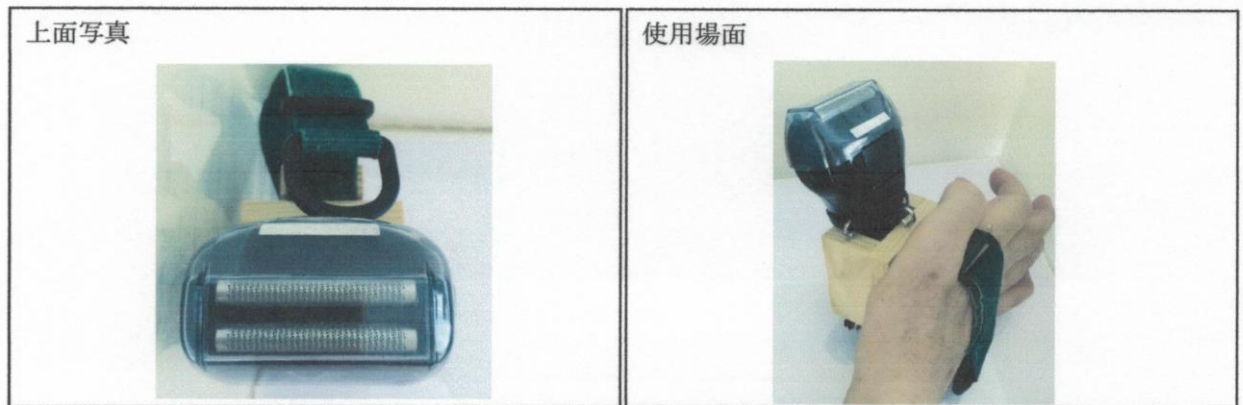
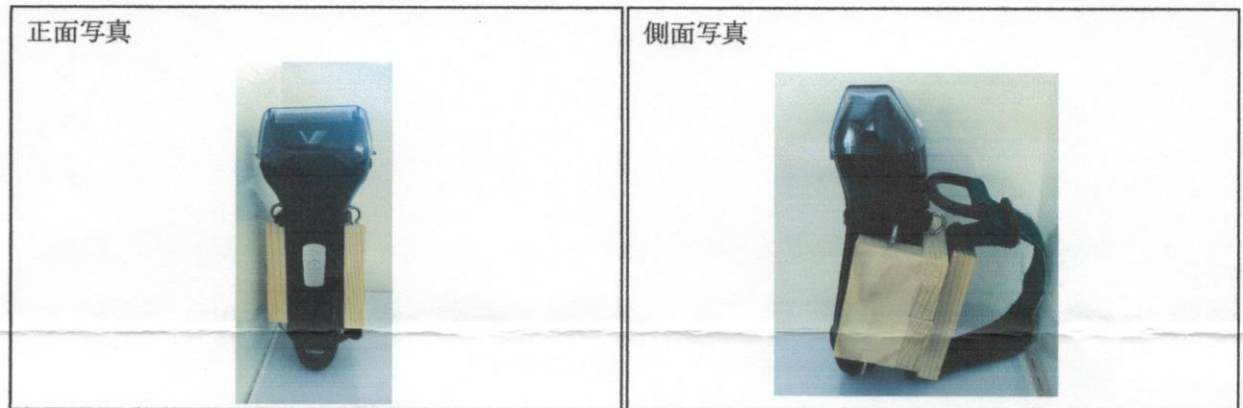
採点項目

1	概要は適切に述べられているか
2	作成理由は適切に述べられているか
3	適応する疾病・障害像は適切に述べられているか
4	他の手段による代替可能性は適切に検討されているか
5	機能性：使用効果が高く、身体的、他に弊害がないこと
6	操作性：独力で使え、操作が容易なこと
7	耐久性：適合化・調整・修理可能で、耐久性があること
8	安全性：使用に関して弊害がない、危険がないこと
9	衛生性：清潔を保ちやすく、管理しやすいこと
10	導入性：入手しやすく、適正な価格であること

No.001 電気ひげそり保持自助具

作品名	電気ひげそり保持自助具
事例概要 (使った人の 特徴)	【どんな人】 手周辺の麻痺で物を握れない人 【何が困っている】 電気シェーバーを持ってないので、髭剃りができない 【どう工夫した】 電気シェーバーにカフを取付けて、持てるようにした 【どうなった】 電気シェーバーを使えるようになった
持っている 病気	ギランバレー症候群による四肢麻痺
できないこと	持てない、握れない、歩けない
活動の 種類	食事・排泄・入浴・ <u>整容</u> ・更衣・就寝・その他 買物・料理・洗濯・掃除・金銭管理・服薬管理・外出・見守り・その他 就労・教育・余暇・その他 ()
用具の種類	市販品 改良品 (<u>自助具</u>) 開発品 その他 ()
工夫した ポイント	カフと電気シェーバーを固定する方法
画像	次ページ参照
使用した製品	材料：電気シェーバー、カフ、木片、ネジ 入手先：ホームセンター 価格：電気シェーバー以外で 1,000 円位
利用者の声	毎日使うもので、今まで介助してもらっていたが、自分で出来るようになった
備考	


大きさ 縦×横×高 60mm×60×60	重さ 100 g
----------------------------	-------------



No.002: ぼくのスプーン

作品名	ぼくのスプーン
事例概要 (使った人の特徴)	【どんな人】スプーンが使えない子 【何が困っている】手づかみでご飯を食べる 【どう工夫した】握らず、つまんでスプーンを持てる 【どうなった】スプーンを自分で持つようになった
疾患	発達遅滞
障害の種別	神経筋疾患 骨関節疾患 脳卒中 脊髄疾患 高次脳機能障害 認知症 要介護高齢者 精神疾患 発達障害 その他(視覚・聴覚・内部疾患等)
心身機能・ 構造の特徴	体幹や肩甲帯など中枢部の安定性が発達途中。しかし指先は上手に使う。
活動の種類	ADL (食事・排泄・入浴・整容・更衣・就寝・その他) IADL (買物・料理・洗濯・掃除・金銭管理・服薬管理・外出・見守り・その他) 就労・教育・余暇・その他 ()
用具の種類	市販品 改良品 自助具 開発品 その他 ()
工夫した ポイント	“指先でつまむのは得意”という本児の発達特性を生かす
画像	用具の外観、活用場面、画像の説明について別途添付してください
使用した製 品	材料： 入手先：100円ショップ 価格：108円
利用者の声	まだ上手には使えないけど、「ぼくの」スプーンとして気にしています。
備考	

大きさ 長さ 5cm 程度	重さ 非常に軽い
------------------	-------------

正面写真 	側面写真
---	------

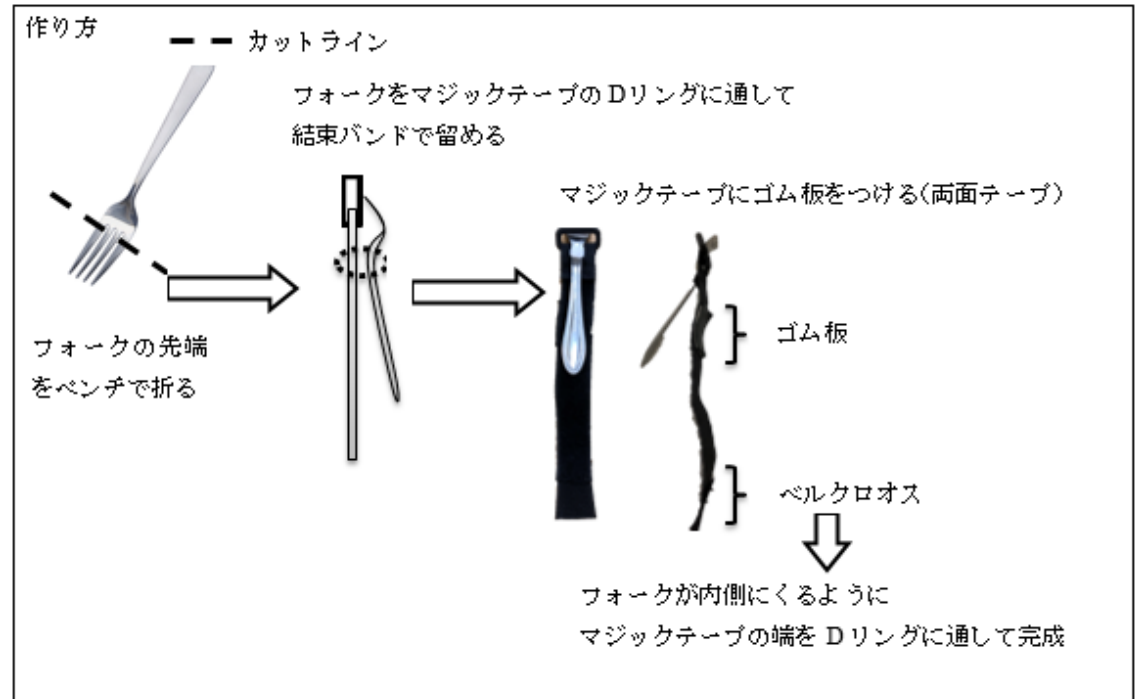
上面写真	使用場面  つまんで使えます。
------	--

作り方 元々は 5cc と 15cc のスプーンがリングで繋がっていたため、それを外しただけです。
--

No.003: ペットボトルオープナー

作品名	ペットボトルオープナー
事例概要 (使った人の特徴)	【どんな人】手の力が弱い人 【何が困っている】ペットボトルの蓋が開けられなくて飲みたい時に飲めない 【どう工夫した】オープナーを作った。コーヒー缶の蓋も開くように大きさが調整できるものを作った。 【どうなった】押えるのに力は必要だが、開けやすくなった
持っている病気	頰椎症性脊髄症で、指先に力が入らない
できないこと	力が弱いため、ペットボトルの蓋を押えるのに滑ってしまう
活動の種類	食事・排泄・入浴・整容・更衣・就寝・その他 買物・料理・洗濯・掃除・金銭管理・服薬管理・外出・見守り・その他 就労・教育・余暇・その他()
用具の種類	市販品 改良品 自助具 開発品 その他()
工夫したポイント	コーヒーをよく飲むので、少し大きめの蓋にも対応できるように調整した
画像	次ページ参照
使用した製品	材料：スプーン小 (100円)、マジックテープ (100円)、ゴム板 (20円) 入手先：100円ショップ、ホームセンター 価格：220円
利用者の声	コーヒーが楽に開けられるようになった
備考	

大きさ 10cm弱 厚さ 1~2cm	重さ 15g
--------------------------	-----------



No.004: 杖ホルダー

作品名	杖ホルダー
事例概要 (使った人の特徴)	【どんな人】T字杖を使って歩行が自立しているが認知機能が低下している 【何が困っている】杖を置く場所が定まらず、杖がよく倒れる 【どう工夫した】自席に杖ホルダーを作成し、設置した 【どうなった】杖を置く場所が決まり、杖が倒れなくなった
持っている 病気	多発性ラクナ梗塞、高血圧、認知症
できないこと	手の力が弱く、市販の杖ホルダーでは杖が上手く入れられない
活動の種類	食事・排泄・入浴・整容・更衣・就寝・その他 買物・料理・洗濯・掃除・金銭管理・服薬管理・外出・見守り・その他 就労・教育・余暇・その他 ()
用具の種類	市販品 改良品 自助具 (開発品) その他 ()
工夫した ポイント	きちんと杖を保持できる上に、力の弱い方でも簡単に杖を入れることができるよう、クッション剤を使用した
画像	次ページ参照
使用した製品	材料：ぶつかり防止クッション、ダンボール、事務用紐 入手先：施設内にあった物を使用 価格：不明
利用者の声	使いやすいです
備考	

大きさ	重さ
たて 30cm× よこ 9cm 奥行き 6cm	100g

正面写真



側面写真



上面写真



使用場面



作り方

ぶつかり防止クッションをテーブルの脚に付ける際、杖がスムーズに入れられるよう、段ボールで固定し、ずれないように、とじ紐で固定した。

クッションをそのまま使用すると、厚みがあり、力の弱いご利用者では杖の出し入れが困難であったため、開閉部の厚みを少し削った。

No.005: 手袋で作る尺側偏位用装具

作品名	手袋で作る尺側偏位用装具
事例概要 (使った人の 特徴)	【どんな人】 関節リウマチで手指の尺側偏位が生じた方 【何が困っている】 手指に力が入りにくい、物が掴まめない、見た目 【どう工夫した】 手指に引っ掛ける部分に厚みを持たせて矯正力を強くした 【どうなった】 尺側偏位が矯正されて物が掴まみやすくなった
疾患	関節リウマチ
障害の種別	神経筋疾患 <input type="checkbox"/> 骨関節疾患 <input checked="" type="checkbox"/> 脳卒中 脊髄疾患 高次脳機能障害 認知症 要介護高齢者 精神疾患 発達障害 その他(視覚・聴覚・内部疾患等)
心身機能・ 構造の特徴	両手指の尺側偏位、掴む力が弱い
活動の種類	ADL(食事・排泄・入浴・整容・更衣・就寝・その他) IADL(買物・料理・洗濯・掃除・金銭管理・服薬管理・ <input type="checkbox"/> 外出 <input type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> その他) 就労・教育・余暇・ <input type="checkbox"/> その他(水仕事を除く日常生活全般で使用、運転時)
用具の種類	市販品 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 改良品 <input type="checkbox"/> 自助具 <input type="checkbox"/> 開発品 <input type="checkbox"/> その他()
工夫した ポイント	安価で手に入りやすい物を使用して作成した
画像	用具の外観、活用場面、画像の説明について別途添付してください
使用した製品	材料: 布製の手袋、マジックテープ、補修用ナイロンテープ、裁縫セット、 クッションケース、(作製に使うハサミ、ミシンは各自で用意) 入手先: ダイソー 価格: 各 100 円(税抜き価格) 合計 500 円
利用者の声	着けているときは手の変形が抑えられている。小銭が掴まみやすくなった。 見た目が手袋だから出かける時もつけている。車のハンドルが握り易くなった。
備考	

大きさ 使用する手袋によって変化 作成した物は幅 15 cm × 長さ 22 cm	重さ 100g 未満
---	---------------



No.005: 手袋で作る尺側偏位用装具

作り方

※今回は利用者に提供した示指、中指、環指の3指を加工した手順を記載。

手の状況に応じて小指まで加工することや加工する手指部分を減らすなどの工夫をした場合は、加工場所や切り出す材料が増減します。

また、長さは目安のため手の大きさや使用する手袋に合わせて調整してください。

～準備～

- ・ クッションケースを解体する
クッションケースの生地を幅2cm×長さ12cmの短冊状に3つ切り出す
- ・マジックテープ(オス)を幅3cm×長さ1.5cmを3つ、マジックテープ(メス)を幅3cm×長さ3cmを3つ作る
- ・ 補修用ナイロンシートから幅2cm×長さ1.5cmを6つ切り出す

使用物品



解体後



それぞれの長さに切る



～作製～

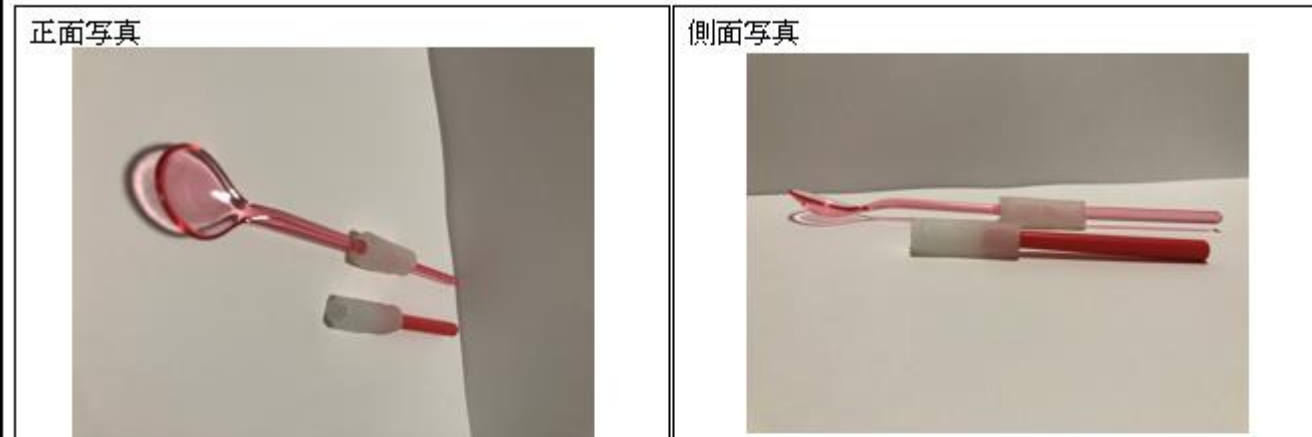
- ① 手袋の示指、中指、環指の付け根部分を背側の生地のみ切る
- ② 手袋を裏返して、切った部分が解れないように内側に折って補修用ナイロンシートで留める
- ③ 短冊状に切ったクッションケースの生地を手袋の加工する部分の指に入れる
(クッションケースの生地は④⑤の工程で固定される)
- ④ 手袋背側面の指先から約1cm下にマジックテープ(オス)を縫い付ける
- ⑤ 手袋掌側面の指先から約3cm下にマジックテープ(メス)を縫い付ける
- ⑥ 手袋背側面の母指と示指の間に縫い付ける(ミシンでは難しかったので手縫いで行った)



No.006: 持ち運びやすい柄の長いスプーン

作品名	持ち運びやすい柄の長いスプーン
事例概要 (使った人の特徴)	【どんな人】肘関節の屈曲制限がある方 【何が困っている】口元まで届かず食事の自己摂取が困難 【どう工夫した】柄の長いスプーンを作成 【どうなった】
疾患	関節リウマチ等の肘関節屈曲制限がある方
障害の種類	神経筋疾患 骨関節疾患 脳卒中 脊髄疾患 高次脳機能障害 認知症 要介護高齢者 精神疾患 発達障害 その他(視覚・聴覚・内部疾患等)
心身機能・ 構造の特徴	肘関節の可動域制限、筋力低下
活動の種類	ADL (食事・排泄・入浴・整容・更衣・就寝・その他) IADL (買物・料理・洗濯・掃除・金銭管理・服薬管理・外出・見守り・その他) 就労・教育・余暇・その他 ()
用具の種類	市販品 改良品 自助具 開発品 その他()
工夫した ポイント	スプーンの柄部分を短く分解出来るようにすることで、外出時にも持ち運びやすくしました。
画像	用具の外観、活用場面、画像の説明について別途添付してください
使用した製 品	材料：パフェスプーン、グルースティック 入手先： 百円均一 価格： 300 円程度
利用者の声	
備考	

大きさ	重さ
分解時：長さ 14 cm	21 g
組み立て後：長さ 30 cm	

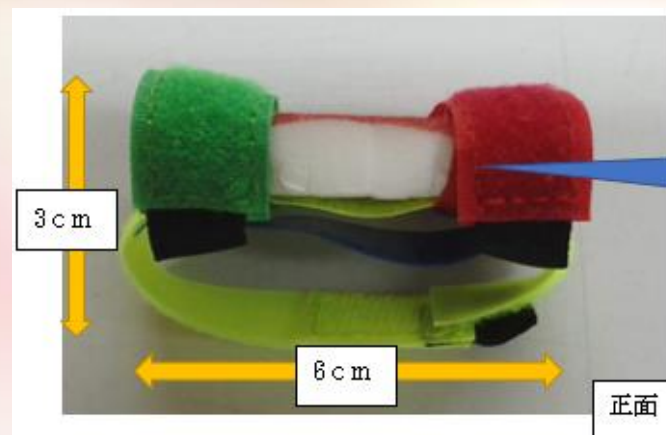


作り方
①パフェスプーンの柄を半分に切る。
②使用するスプーンの柄の太さに合わせてグルーガンで接続部分を成形する。
③スプーンの柄と接続部分を組み合わせる。

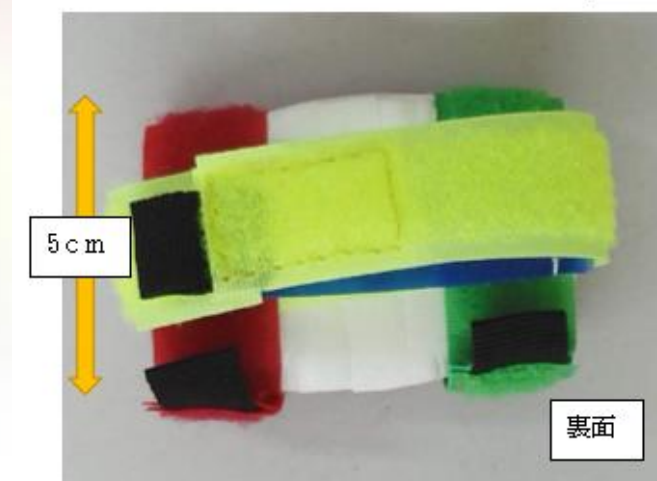
No.007: どこでもま〜るくなるバンド

作品名	どこでもま〜るくなるバンド
事例概要 (使った人の特徴)	【どんな人】脳卒中患者で片麻痺を呈している方。 【何が困っている】片手で爪の手入れができない。 【どう工夫した】片手でも両手でも爪を研ぐことができるように工夫を行った。 【どうなった】自助具を使用し、普段手入れが困難である爪を研ぐことができるようになった。
疾患	脳卒中
障害の種別	神経筋疾患 骨関節疾患 <u>脳卒中</u> 脊髄疾患 高次脳機能障害 認知症要介護高齢者 精神疾患 発達障害 その他(視覚・聴覚・内部疾患等)
心身機能・構造の特徴	片麻痺、握力が弱い
活動の種類	ADL(食事・排泄・入浴・ <u>整容</u> ・更衣・就寝・その他) IADL(買物・料理・洗濯・掃除・金銭管理・服薬管理・外出・見守り・その他) 就労・教育・余暇・その他()
用具の種類	市販品 改良品 <u>自助具</u> 開発品 その他()
工夫したポイント	手掌や手首、車椅子のアームサポート部分にも装着可能であり、安定して爪を研ぐことができる。やすり部分を好みの粗さや大きさに変えることができる。
画像	用具の外観、活用場面、画像の説明について別途添付してください

使用した製品	材料: 野菜の皮むき用やすり、ゴムバンド、マジックテープ、滑り止めシート 入手先: 100均 価格: 440円
利用者の声	見えにくさもあり、爪切りは怖くて使えなかったのですが、これなら安全に使えそうです。 どこにでも装着することができて、安定もしている為、簡単に爪を研ぐことができました。やすりの粗さや大きさを好みに変えられるところがいいです。
備考	今後、足の爪にも対応できるようにしていく予定です。



お好みのやすり(写真は、100均の野菜の皮むき用やすり)を、2本のバンドにしっかり巻き付ける。



車いすのアームサポート等につける場合は、滑り止めを縫い付けると安定しやすい。

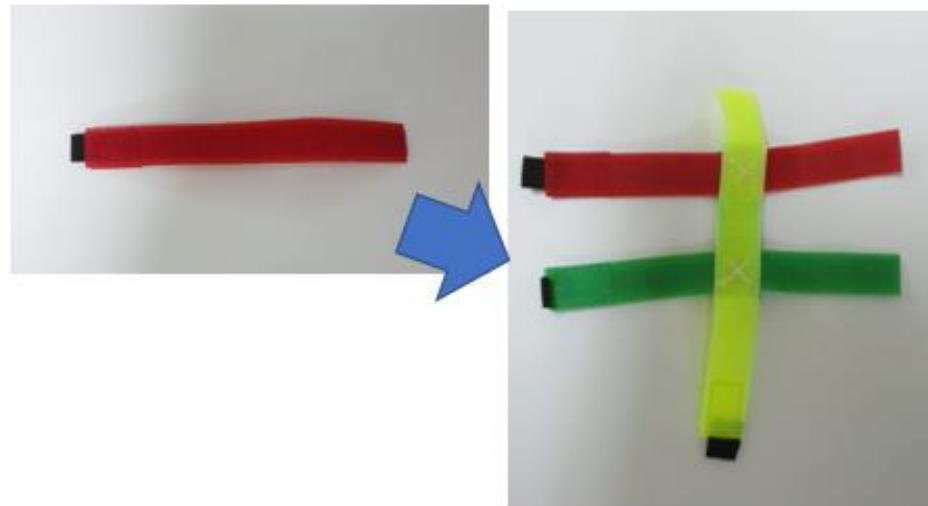


No.007: どこでもま～るくなるバンド

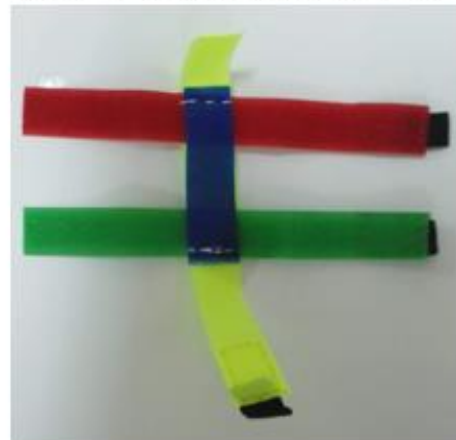
【作り方】

① マジックテープ（コードを束ねられるもの。100均で4色8本入り）を下図のように3本縫い付ける。

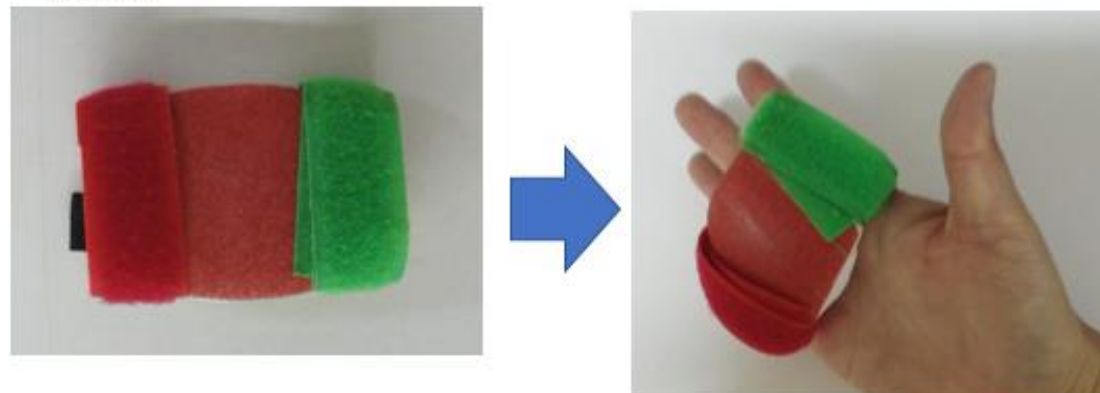
※取り付けるもの（アームレストや手のひら）が太ければ、黄色のテープは2本連結。



② 車いすやイスのひじ掛け等につける場合は、裏面に滑り止めに縫い付けておくとよい。



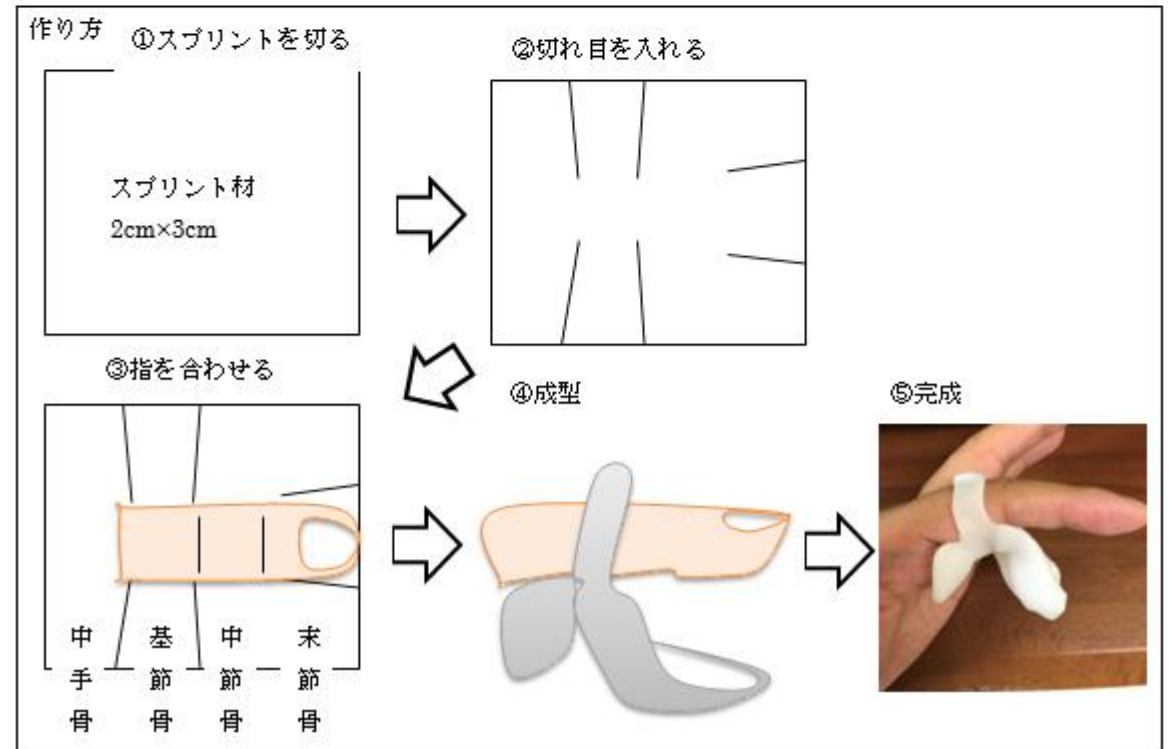
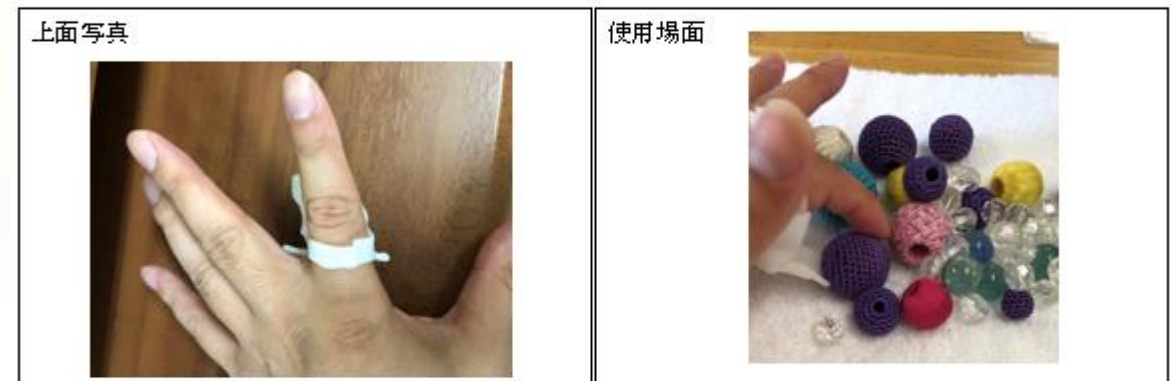
③ 好みの大きさに切ったヤスリを、赤と緑のバンドでしっかり固定し、手やひじ掛けに装着する。



No.008: 指1つでつまめる武器

作品名	指1つでつまめる武器
事例概要 (使った人の特徴)	【どんな人】 母指を欠損した男子中学生 【何が困っている】 母指がないため、細かい物がつまめない 【どう工夫した】 人差し指の屈曲動作だけでつまめる道具を作った 【どうなった】 パチンコ玉、ボタンなど細かい物がつまめるようになった
疾患	手部の重度外傷 (母指欠損、示指伸展拘縮)
障害の種別	神経筋疾患 骨関節疾患 脳卒中・脊髄疾患 高次脳機能障害 (認知症) 要介護高齢者 精神疾患 発達障害 その他 (視覚・聴覚・内部疾患等)
心身機能・ 構造の特徴	母指欠損、示指関節可動域制限 (PIP 屈曲 70°)
活動の種類	ADL (食事・排泄・入浴・整容・更衣・就寝・その他) IADL (買物・料理・洗濯・掃除・ 金銭管理 ・服薬管理・外出・見守り・その他) 就労・ 教育・余暇 ・その他 ()
用具の種類	市販品 改良品 自助具 開発品 その他 ()
工夫した ポイント	母指の作成を検討したが、固定に難があり、指に通すリング型にした
画像	別紙
使用した 製品	スプリント素材 (廃材を利用)
利用者の声	指を使うのが面白くなった
備考	ゲーム好きの中学生だったため、武器と表現してテンションを上げました

大きさ 3cm 大	重さ 10g
--------------	-----------



入賞作品

最優秀賞

- ・ 該当作品なし

優秀賞

- ・ No.004 : 杖ホルダー
- ・ No.005 : 手袋で作る尺側偏位用装具

学会長賞

- ・ No.008 : 指1つでつまめる武器